

フューチャー・アース科学委員会および関与委員会が、研究・資金調達・教育と人材育成・地域についての活動計画を示す

フューチャー・アース科学委員会及び関与委員会、国際事務局、地域事務局、そして評議会が、11月下旬に日本において会合を持った。一連の会合によりフューチャー・アース・ネットワークを発展させ、研究計画を作成し、地域の活動範囲を拡大できた。

主要な成果は、研究実施プラン（Research Implementation Plan）が2016年初めには確定されることである。実施プランは活動の計画であり、研究と統合、連携とコミュニケーション、教育と人材育成、及び資金調達を進めるための枠組が含まれる。

研究実施プランは、幾つかの知識行動ネットワーク（Knowledge-Action Network: KAN）の創生を柱に成り立っている。KANは、フューチャー・アース2025ビジョンに示された重要な地球規模課題に焦点を当てるとともに、分野横断的課題をも取り扱う。KANは研究者とステークホルダーそれぞれの広範なコミュニティを統合し、また厳密なコ・デザイン（協働企画）を通じて、既存の研究プロジェクト・コミュニティと協働して展開される。KANは社会からの協働者が加わることにより、社会が要請する知識を確実に生み出せるように展開される。

KANには既存のコアプロジェクトのコミュニティが参加するとともに、新たな研究計画と活動が育成される。研究コミュニティがさらにどのようにしてKANに関与できるかについての詳細は、今後数か月で公表される。

オープン・ネットワーク

フューチャー・アースに多大な関心が集まっている。多くの研究者とプロジェクトが、どのようにしてフューチャー・アースのビジョンと研究課題に寄与できるか、関心を持っている。フューチャー・アースの委員会のメンバーは、新たな協力関係を推進し、解決の糸口となり、ステークホルダーと連携するため、個人、プロジェクト、機関、ネットワークのためのフューチャー・アース・オープン・ネットワークについて合意した。このネットワークは、既存の地球環境変化プログラム、コアプロジェクトのコミュニティ、各国の委員会及びネットワークという強固な基盤の上に形成される。

資金調達

委員会のメンバーは、これらの新規の活動を支えるための、資金源の拡大に集中すること

について合意した。

教育と人材育成

フューチャー・アースは **START** と戦略的パートナーシップ協定を締結した。これにより **START** は、コロラド、東京、パリのフューチャー・アース国際事務局グローバルハブと協力して、フューチャー・アースのための教育と人材育成活動の展開、実施に関わっていく。

地域活動

科学委員会および関与委員会は、続いて、地域センターの代表者たちとの会合を持った。地域センターは現在、アジア、欧州、ラテンアメリカ、および、中東・北アフリカに置かれており、フューチャー・アース活動を地域レベルで展開していこうとしている。委員会メンバーはまた、**START** に支援されたアフリカ地域センター設立作業の進捗についての情報を得た。

今回の会合は、フューチャー・アース国際事務局日本ハブがホストし、他の四つの国際事務局ハブをはじめ、アジア地域センター（京都、総合地球環境学研究所）、日本学術会議、東京大学、国立環境研究所、慶応大学、**STS** フォーラム等、多くの機関の支援により開催された。